

四万十市公式ホームページリニューアル業務に関する質疑への回答

番号	該当資料	質問内容	回答
1	実施要領 P9 7. 優先交渉権者等の選定方法 (3)	四万十市公式ホームページリニューアル業務公募型プロポーザルの審査委員会と記載がございますが、今回審査される方は何名いらっしゃいますでしょうか。また、実際に記事を作成される方が審査されるのか、記事を承認する方が審査されるのかご教示ください。	審査委員は6名で、承認者となる者が審査を行います。
2	実施要領 P12 8. 契約 (1)	移行対象データの変動とございますが、契約締結するタイミングまでに貴市で移行対象ページを精査し、変動のある場合にはその増減に伴った見積算出をするという認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。なお、契約締結後、受託業者による現行サイトの調査・分析等により、移行対象データに変動が生じた場合は、変更契約を行う場合があります。
3	仕様書 P6 7. 対象サイト (1)	シティプロモーションからしまんと100年40010日プロジェクトまで計6つのページを一つのシティプロモーションサイトにまとめるという認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
4	仕様書 P9 2. 構築に関する基本要件 (5)	「新カテゴリ案」に関して、具体的な案は提案段階ではなく、構築段階でご提示するという認識でよろしいでしょうか。	実施要領P8のⅡ.6. 企画提案書の作成 (1) ②の5に記載のとおり、メニューやカテゴリ構成について提示を求めており、新カテゴリ案についても、提案段階でどのようなカテゴリ分類を行うかを提案してください。
5	仕様書 P10 2. 構築に関する基本要件 (8) ⑦	ここで言う「見込む」とは見積に1特設サイト分を余分に見込むという認識でしょうか。	ご認識のとおりです。

四万十市公式ホームページリニューアル業務に関する質疑への回答

番号	該当資料	質問内容	回答
6	仕様書 P10 2. 構築に関する 基本要件 (8) ⑧	ロゴやアイコンは四万十市様側で利用されることを想定しておりますが、利用目的は「情報目的」に該当するという認識でよろしいでしょうか。 また利用の際、上記「情報目的」の場合、受託事業者は何を準備すればよいでしょうか。(情報目的の場合は国際連合広報センターより無許可で使用できるガイドラインが存在するため)	利用目的はご認識のとおり「情報目的」に該当するものです。ホームページ編集の際に作成者が自由にロゴやアイコンを選択してページに掲載できるよう、CMS内でロゴやアイコンを管理できることを想定しています。なお、このほかに有効な方法等がある場合は、提案を妨げません。
7	仕様書 P10 2. 構築に関する 基本要件 (10) ①	オープンデータページとはオープンデータとの連携機能やカタログサイトの構築を指しているのではなく、四万十市で生成したオープンデータを公開できるページを用意するという認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
8	仕様書 P10 2. 構築に関する 基本要件 (11)	本項目は実施要領で定められる審査基準のどの部分に該当するかご教示ください。	問合せ自動応答システムについては導入を必須要件としているため、個別に審査基準は設けていませんが、仕様書に記載した内容以外にユーザビリティの向上につながる機能等がある場合は、審査基準「4. ユーザビリティの向上」において評価を行います。
9	仕様書 P11 2. 構築に関する 基本要件 (11) ⑥	将来的に LINE との連携と記載がございますが、具体的にどのような連携を想定しているのかご教示ください。	ホームページ内での運用が公式 LINE でも同様に行えるようになることを想定しています。(公式LINE内でユーザからのメッセージ(選択肢型と自由入力型による質問)に対してAIによる適切なメッセージ(回答)が返信できること。)

四万十市公式ホームページリニューアル業務に関する質疑への回答

番号	該当資料	質問内容	回答
10	実施要領 P3 6. 提案上限額	「保守費用の上限は定めないものとする」とありますが参考の為、想定している費用・もしくは現行の保守費用についてご教示いただけないでしょうか。	現在の保守費用と更新委託費用の合計は、年間約 118 万円です。
11	実施要領 P10 7. 優先交渉権者等の選定方法 (3) ⑧	「プロジェクター」の型番をご教示いただけないでしょうか。	HITACHI CP-X809J です。(別添写真のとおり)
12	仕様書 P8、P9 2. 構築に関する基本要件 (3)	CMS 利用者の人数（作成者・承認者）と 12 ページにございます CMS 研修会の対象の人数（作成者・承認者）とに乖離があるように思いますが、どちらが正しいでしょうか。	CMS 利用者については、作成者は各係 1 ユーザ、承認者は承認者となりうる役職ごとにユーザ登録することを想定しています。CMS 研修会については、作成者は各係から複数の職員が参加することを想定しているため、CMS 利用者より人数が多くなっています。また、承認者は対象者全員ではなく、各課から数名が研修に参加することを想定しているため、CMS 利用者より少ない人数で記載しています。そのため、CMS 利用者と CMS 研修会参加人数は、それぞれ仕様書に記載のとおり的人数を想定しています。

受付期限までに提出された質疑に対する回答は以上です。